

第3回賛炭フェスティバル



(9月5日)

産炭地のネットワークを元気付ける賛炭フェスティバルがコミュニティ広場で開催され、産炭地「食」のブースや各種イベントが行われました。

赤平市出身の草月ブランドホテル料理長「藤井修一」さんが登場し、産炭地の食材を活かした「さんたん鍋」を会場で振る舞いました。



総合防災訓練



(8月30日)

地域住民の防災意識の高揚と大規模な風水害に対応するため、文京町側河川敷地内(西文京緑地)において総合防災訓練が行われました。

市内福祉施設へあて布寄贈

市内27の老人クラブ女性部が地域住民や会員から集めたタオルやシーツを加工したあて布3,150枚を、市内3カ所の福祉施設へ社会福祉協議会を通じて寄贈しました。



赤い羽根共同募金チャリティー



(9月13日)

赤い羽根共同募金運動に賛同し、町内会、市内各団体及び企業の代表者によるチャリティーカラオケ大会が行われました。

日本バレーボール協会表彰

25年の長きに渡り、東空知バレーボール協会の会長を務めた植村正志氏が、バレーボール界の普及発展強化に尽した功績により財団法人日本バレーボール協会より表彰されました。



(8月29日)

防災週間特別イベント



(9月5日)

「防災週間」の特別イベントとして、東文京町の安全の駅を会場に、車両からの救出・救助訓練や水没車両からの脱出体験などを実際の車両を使用していました。

北空知PTA母親研修会



(8月29日)

子育て条件について、カウンセリングの著書等で活躍する函館大谷短大、中野武房教授の講演が交流センターみらいで行われ、子どもとの対話の進め方を研修しました。

CAPプログラム



(9月8日)

子どもが暴力から自分を守るCAPプログラムが住赤小で行われ、人形を使った寸劇で、いじめや嫌がらせの対処法を学びました。

ヘルスサポーター



(9月9日)

ヘルスサポーター講習会が東公民館にて行われました。参加者は、バランスの取れた食事についての講習や調理実習などを行い、健康についてのサポートを受けました。

赤平市民憲章

1. いたわりと笑顔をまちにひろめましょう。
1. よく学びつくりだす芽をそだてましょう。
1. きれいな花と緑でまちをつつみましょう。
1. たくましいはたらく力をのびしましょう。
1. みんなで語りみんなのまちをつくりましょう。

(昭和49年7月31日制定)

あかびらの人口

(平成21年8月末日現在)

※()内は前月比

総数	13,105人	(-28)
男	6,022人	(-16)
女	7,083人	(-12)
世帯数	6,921世帯	(-11)

あかびらお天気メモ

(平成21年8月)

	前	年
最高気温	33℃	(31℃)
最低気温	11℃	(10℃)
降水量	53.5mm	(71.0mm)

赤平市役所 ☎ 079-1192 赤平市泉町4丁目1番地 ☎ 32-1834 FAX 32-5033

URL <http://www.city.akabira.hokkaido.jp/index.php> E-Mail info@city.akabira.hokkaido.jp

▶この広報誌は再生紙を使用しています。